社会福祉法人　相馬市社会福祉協議会

令和２年度　事業実績報告書

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容
１　組織体制の充実と活動強化の推進	１　理事会の開催（２回開催） ◇６月９日〔書面審査〕 令和２年度各種業務契約締結及び単価契約の状況、令和元年度事業実績報告（案）、令和元年度収入支出決算（案）、令和２年度第１回評議員選任・解任委員会の開催、評議員の推薦、令和２年度第１回評議員会（書面審査）、令和２年度一般会計収入支出補正予算（第１次）についての議案審議 ◇３月１７日〔出席者：理事１０人、書面出席者１人、監事１人の１２人〕 令和２年度一般会計収入支出補正予算（第２次）、令和３年度事業計画（案）、令和３年度一般会計収入支出予算（案）、令和２年度第２回評議員会の開催についての議案審議 ２　監事会の開催（１回開催） ◇５月２６日〔出席者：監事２人、会長、常務理事、担当職員３人の７人〕 令和元年度の事業内容及び収入支出決算についての監査を受け、内容が適正に処理されていることが確認されました。 ３　評議員会の開催（２回開催） ◇６月２３日〔書面審査〕 令和２年度各種業務契約締結及び単価契約の状況、令和元年度事業実績報告（案）、令和元年度収入支出決算（案）、補欠理事の選任、補欠監事の選任、令和２年度一般会計収入支出補正予算（第１次）についての議案審議 ◇３月２９日〔出席者：評議員１５人、書面出席者７人、監事２人の２４人〕 令和２年度一般会計収入支出補正予算（第２次）、令和３年度事業計画（案）、令和３年度一般会計収入支出予算（案）の議案審議 ４　会長・副会長会議の開催（２回開催） ◇６月２日〔出席者：会長、副会長、常務理事、担当職員３人の６人〕 令和２年度第１回理事会及び令和２年度第１回評議員会の議案審査 ◇３月１１日〔出席者：会長、副会長、常務理事、担当職員３人の６人〕 令和２年度第２回理事会及び令和２年度第２回評議員会の議案審査
２　財政基盤の確立	１　基金の積立状況（令和３年３月３１日現在） ＊社会福祉基金　　⇒１５，０２５，０００円（平成１８年度積立開始） ＊福祉バス購入基金　⇒　６，５６８，０００円（平成１６年度積立開始）
３　市民のしあわせを高めるための活動	１　総合福祉センターの管理運営【相馬市指定管理者事業】 市民の社会活動参加のための諸会合や健康増進、研修、市民のふれあいと交流の場として設置された、総合福祉センターの管理・運営業務を指定管理事業として実施しました。（別紙令和２年度相馬市総合福祉センター事業報告書のとおり）⇒Ｐ10.11参照 ２　各種資金貸付事業 （１）生活援助資金の貸付事業 低所得世帯を対象として、緊急かつ一時的な資金としての小口資金の貸付を行いました。 ＊貸付件数　⇒１件 （２）生活福祉資金の貸付事業【福島県社協委託事業】 福島県社会福祉協議会の委託を受け、低所得や身体障がい者等の世帯に対して、資金の貸付と必要な指導援助を行うことにより、その経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活を営ませることを目的に資金の貸付業務を行いました。 また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減収があり緊急かつ一時的に生計を維持するための費用が必要な世帯や生活の立て直しが必要な方（主に失業された方等）への貸付業務も行いました。 ＊福祉資金　福祉費　　⇒　２件 ＊福祉資金　緊急小口資金　⇒　６件 ＊緊急小口資金（特例貸付）　⇒１４３件 ＊総合支援資金（特例貸付）　⇒１０５件（総合８２件、延長１６件、再貸付７件） ３　日常生活自立支援（愛称：あんしんサポート）事業【福島県社協委託事業】 福島県社会福祉協議会の委託を受け、認知症高齢者や障がい者で福祉サービスの利用が自己判断で適切に行うことが困難な方を対象に、契約に基づき、一連の生活支援を公的な制度でお手伝いを行いました。 ＊利用者　　⇒　１４人 ＊延支援件数　⇒２３８件 ４　生活困窮者自立支援事業【相馬市委託事業】 平成２７年４月１日から相馬市生活サポート相談センターを設置し、相馬市内に居住する生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援に応じました。 また、市内における自立・就労支援等に関する課題を把握し、生活困窮者支援の取

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容

り組みを行いました。（別紙令和２年度相馬市生活サポート相談センター事業報告書のとおり）⇒Ｐ12参照　　＊新規相談件数　⇒３０９件

５　権利擁護・ほっとネット協力員養成講座事業【相馬市補助事業】

＊期　日　　２月１０日

＊会　場　　総合福祉センター

＊参加者　　７人

６　ふれあい総合相談所事業の運営【相馬市補助・共同募金配分事業】

毎月第２金曜日（その日が祝日の場合は弁護士の指定する日）の午後１時３０分から４時まで、弁護士による法律に関する相談に応じ助言・指導を行うため、無料法律相談所を開設しました。

相談事項	件　数	相談事項	件　数	相談事項	件　数
債権・債務	１１ 件	離　　婚	５ 件	親　　子	３ 件
相　　続	４ 件	境　　界	２ 件	そ　の　他	５ 件
損害賠償	６ 件	不動産売買	２ 件	合　計	38 件

７　福祉バス運行事業【共同募金配分事業】

福祉団体及び老人クラブ等が社会福祉等を目的とした事業又は行事への参加並びに視察研修のため、福祉バスの貸出事業を行いました。

月　別	４　月	５　月	６　月	７　月	８　月
貸出件数	０ 件	０ 件	１ 件	０ 件	０ 件
走行距離	０ ㎞	０ ㎞	１６３ ㎞	０ ㎞	０ ㎞
貸出件数	９　月	１０月	１１月	１２月	１　月
走行距離	０ 件	１ 件	０ 件	０ 件	０ 件
走行距離	０ ㎞	181 ㎞	０ ㎞	０ ㎞	０ ㎞

月　別	２　月	３　月	合　計	月平均
貸出件数	０ 件	０ 件	２ 件	0.2 件
走行距離	０ ㎞	０ ㎞	344 ㎞	28.7 ㎞

８　生活復興支援室事業【福島県社協委託事業】

東日本大震災後に開設したボランティアセンターから生活復興支援室に名称を変更し、“被災者の自立支援”に向けて、生活支援相談員２人を配置、災害公営住宅や借上げ住宅に住む被災者、並びに一部の市外避難者の生活に寄り添った訪問活動や安否確認活動、情報の提供を行いました。

また、住民が安心して生活できるような地域社会を作ることを目的とする、コミュニティ再構築のためのサロン活動に於いても、住民の自立を促す支援活動を行い、関係機関・団体との連携を図り住民の支え合いと福祉向上の推進に取り組みました。

（別紙、令和２年度相馬市生活復興支援室事業報告書のとおり）⇒Ｐ13参照

４　調査広報活動

１　社協だよりの発行【共同募金配分事業】

社協の事業計画、収入支出予算、事業実績報告、収入支出決算や各種募金等の結果報告を行うと共に、社協等の地域福祉活動の記事、福祉情報、福祉サービス等の啓発のため、４月・６月・８月・１０月・１２月・２月号の６回「相馬市社協だより」を発行して全世帯に配布しました。

２　本会ホームページにより、社会福祉協議会事業に係る広報を行いました。

３　表彰、感謝、慶弔等の実施

社会福祉協議会表彰要綱第３条による永年勤続職員の表彰並びに多額の寄付者表彰を行いました。

＊多額寄付者　⇒４人

＊永年勤続者　⇒３人

４　要援護者実態調査

相馬市民生児童委員協議会の協力を得て、生活困窮者帯、寝たきり高齢者、一人暮らし高齢者、心身障がい児者等の実態調査を実施しました。

◇生活困窮世帯　　⇒　１６世帯
◇寝たきり高齢者　　⇒　３０人
◇一人暮らし高齢者　⇒８７１人
◇認知症高齢者　　⇒　５５人
◇高齢者世帯　　⇒６０７世帯
◇身体障がい児者　　⇒１４８人
◇知的障がい児者　　⇒　４７人
◇精神障がい児者　　⇒　１４人
◇父子世帯　　⇒　　８世帯
◇母子世帯　　⇒　５４世帯
◇両親のいない児童　⇒　　６人

５　社会福祉事業の推進

１　民生児童委員協議会の活動

（１）民生児童委員協議会の運営

市内９方部の民生児童委員協議会（８４人・欠員２人）で組織している相馬市民生児童委員協議会の運営と経理の協力を行いました。

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容

（２）民生児童委員協議会部会活動への協力

民生児童委員協議会部会（女性部会、主任児童委員部会）に対して、資料の提供並びに運営に際して協力を行いました。

２　第７４回福島県社会福祉大会に参加

＊期　日　　１０月２９日

＊会　場　　喜多方プラザ文化センター

＊参加者　　６人

３　福祉出前講座の実施

市民を対象に“福祉についての理解”を更に深めるため、福祉出前講座として職員を派遣しました。

◇派遣等回数　⇒７回

月日		申請団体	講座名	人数	内　　容
９	25	相馬市役所	認知症サポーター養成講座	13人	認知症の人や家族を見守るため、正しい知識を深める。
10	14	中二中	認知症サポーター養成講座	66人	〃
11	６	老人クラブ	認知症サポーター養成講座	１５人	〃
12	14	労金相馬支店	認知症サポーター養成講座	６人	〃
１	22	大野８区	骨太けんこう体操	９人	介護予防体操「骨太けんこう体操」を実施する。
	29	程田長寿会	骨太けんこう体操	12人	〃
３	22	相双五城	認知症サポーター養成講座	14人	認知症の人や家族を見守るため、正しい知識を深める。

６　高齢者福祉事業の推進

１　高齢者人口等の調査

（１）高齢化の状況

＊６５歳以上の老人人口　⇒１０，７５４人（令和３年３月末現在）

＊高齢化率　　⇒３１％

（２）老人クラブの状況

＊老人クラブ数　⇒３０クラブ

＊会員数　　⇒１，０５０人（加入率　１１.２７％）

２　相馬市地域包括支援センター事業【相馬市委託事業】

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続でき、いつまでも地域で活動できる予防対策から高齢者の状態に応じた介護や家族の相談まで、様々な支援を変化に応じて切れ目なく提供するための支援や指導を行い、自立支援の視点を持ちながら、共につながり合う地域づくりを目標に活動しました。

また、様々な介護サービスを高齢者の状態の変化に応じて切れ目なく提供できるよう介護予防プランを作成しました。（別紙令和２年度相馬市地域包括支援センター事業報告書のとおり）⇒Ｐ14～16参照

３　おうちでコツコツおたっしゃドリルの発行と配付（新規事業）【共同募金配分事業】

＊配付回数　⇒年３回

＊配付数　　⇒１，５００部

４　生活支援体制整備事業【相馬市委託事業】

住民主体の助け合い活動や生活支援サービスの充実を図るため、生活支援コーディネーターを配置し、住民の中から選ばれた委員による協議体（名称：地域支え合いづくりを考える委員会）を設置し、地域の課題や地域づくり、支え合い活動や介護予防のありかたについて協議を重ねています。

（１）地域支え合いづくりを考える委員会の開催

＊開催回数　⇒5回（６／２６、８／２８、１０／３０、１／１５、３／１５）

（２）出張はまなす館カフェにおいて普及啓発活動の実施８ケ所

（３）小泉地区ちょこっとてつだう会の協力

５　認知症総合支援事業【相馬市委託事業】

認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人が生活状況に応じて適切なサービスが受けれるよう関係機関と連携体制を図り、認知症地域ケア委員会や初期集中支援チームの運営を行いました。また、地域住民に対して認知症に対する正しい理解と支援を行うため認知症サポーター養成講座を開催しました。

気軽に集まれ相談できる認知症カフェも月３回実施し、更に出張はまなす館カフェを市内８ケ所の公民館で開催しました。

（１）認知症地域ケア委員会の開催

＊開催回数　⇒5回（７／１、９／３０、１１／４、１／６、３／３）

（２）認知症初期集中支援チーム

＊相談件数　⇒７０件（電話相談３３件、来所相談２６件、訪問相談１１件）

（３）認知症サポーター養成講座（詳細は福祉出前講座）

＊開催回数　⇒　　５回

＊受講者数　⇒１１４人

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容

（4）地域座談会（出張はまなす館カフェ）

月	日	開催場所	参加者数	月	日	開催場所	参加者数
12	4	玉野公民館	10 人	1	27	大野公民館	11 人
	8	中央公民館	17 人	2	3	飯豊公民館	12 人
	17	山上公民館	13 人		19	東部公民館	11 人
1	12	日立木公民館	11 人		24	山信田集会所	コロナ中止
	21	八幡公民館	14 人	合計参加者数			99 人

（5）オレンジカフェはまなす館（認知症カフェ）

月	日	参加者数	月	日	参加者数	合計	参加者数
4	中止	0 人	10	14 21 27	31 人		251 人
5	中止	0 人	11	11 18 24	34 人		
6	中止 23	8 人	12	9 16 22	30 人		
7	8 15 28	19 人	1	13 20 26	21 人		
8	12 19 25	26 人	2	10 17 22	26 人		
9	9 16 26	32 人	3	10 17 23	24 人		

6　地域介護予防活動支援事業【相馬市委託事業】

（1）骨太けんこう体操

＊出前講座実施回数　　⇒2回（参加者数21人）

＊立ち上がった団体数　⇒1団体（参加者数15人）

（2）はまなす館での体験教室

月	日	参加者数	月	日	参加者数	合計	参加者数
4	20	中止	10	19	39 人		330人
5	18	中止	11	16	32 人		
6	22	35 人	12	21	33 人		
7	20	35 人	1	18	35 人		
8	17	30 人	2	15	13 人		
9	23	40 人	3	15	38 人		

7　食事サービス事業の実施【相馬市補助事業】

ボランティアグループ（ともしびの会、新日本婦人の会・市職員退職者会、さくら会、連合福島）及び民生児童委員協議会の協力を得て、孤独で病弱な独居高齢者や高齢者夫婦世帯等の希望者に対して、友愛訪問と安否確認を兼ねて、手作りのお弁当を配食することにより、対象者の健康保持と生きがいを図ることを目的に実施しました。

◇対象者　⇒２０人（延べ配食者数622食）

＊第１水曜日…民生児童委員協議会（150食）

＊第２水曜日…新日本婦人の会・市職員退職者会（149食）

＊第３水曜日…ともしびの会（123食）

＊第４水曜日…さくら会（148食）

＊第５水曜日…各団体で輪番制（52食）※連合福島協力

8　ふれあい電話訪問事業【共同募金配分事業】

民生児童委員を通じて、ふれあい電話サービスを希望する６５歳以上の一人暮らし高齢者に対して、日常生活の孤独感や不満等の解消と安否確認を図ることを目的にボランティアの協力により行いました。

＊利用者　　⇒　１１人

＊延べ協力者　　⇒　２４人

＊延べ電話回数　⇒２２６回

9　ふれあい会食会事業（感染拡大防止によりコロナ禍でも心も体も健康にへ変更）

10　コロナ禍でも心も体も健康に【相馬市補助事業】

コロナ禍において外出や人との接触を控えることで心身活動が減り、フレイルが進行しないよう心身機能の維持を図ることを目的に、一人暮らし高齢者（848人）へ、本会で行っている事業（骨太体操等）の各種情報誌を送付しました。

11　車椅子同乗軽自動車貸出事業【相馬市補助・共同募金配分事業】

自力で歩行が困難な高齢者及び重度の身体障がい者、知的障がい者の病院への通院や外出等の支援並びに社会参加等を促進を図るために所有車両2台の貸出事業を行いました。

月　別	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月
貸出件数	4 件	9 件	7 件	8 件	9 件
走行距離	86 ㎞	268 ㎞	120 ㎞	309 ㎞	319 ㎞
貸出件数	9　月	１０月	１１月	１２月	１　月
走行距離	6 件	11 件	7 件	6 件	4 件
走行距離	399 ㎞	389 ㎞	361 ㎞	122 ㎞	128 ㎞

月　別	2　月	3　月	合　　計	月　平　均
貸出件数	4 件	5 件	80 件	6.7 件
走行距離	181 ㎞	95 ㎞	2,777 ㎞	231.4 ㎞

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容
	12　介護用福祉機器の貸出状況 　寝たきりの高齢者や重度心身障がい者等を抱える家族に対して、介護家族の負担軽減及び要援護者の福祉向上を図るために介護用福祉機器の貸出を行いました。 　＊車椅子　⇒２６台（更新継続含む） 13　老人クラブ連合会の運営 　市内３０の単位老人クラブの連合組織である、相馬市老人クラブ連合会の運営並びに経理の協力を行いました。 （１）高齢者スポーツ大会（新型コロナウイルスの感染拡大防止により中止） （２）老人クラブ連合会長杯パークゴルフ大会の開催 　若年高齢者にも人気があるパークゴルフを通し、市内の高齢者の活性化・社会参加促進を目指すとともに、健康増進（介護予防効果）と相互の親睦と融和を深めることを目的に開催しました。 　＊期　日　　９月１８日 　＊会　場　　光陽パークゴルフ場 　＊参加者　　７１人
７　児童福祉事業の推進	１　福祉協力校に対する助成【共同募金配分事業】 　市内の小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象に社会福祉に対する理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養い、健全な地域社会創造の心を培うとともに、児童・生徒を通して、家庭や地域社会への啓発を図ることを目的とした事業に対しての活動援助のため、福祉協力校の指定を行い助成金の交付を行いました。 　＊小学校　⇒９校（中一小、中二小、桜丘小、大野小、飯豊小、磯部小、日立木小、山上小、八幡小） 　＊中学校　⇒４校（中二中、向陽中、磯部中、中一中） 　＊高　校　⇒１校（相馬東高） ２　子育て支援事業に対する協力 　子育てサロン「こはるびより」等のボランティアにより、自主的に実践する子育て支援事業に対して援助・協力を行いました。
８　障がい者福祉事業の推進	１　声の広報サービス事業【相馬市補助・共同募金配分事業】 　視覚障がい者等に対して、広報「そうま」をボランティアの協力により、テープに収録して希望者宅に届けました。 　＊利用者　　⇒　３人 　＊延べ協力者　⇒７４人 　＊延べ配付数　⇒５４本 ２　身体障がい者福祉会の運営協力 　市内の身体障がい者９２人で組織している、相馬市身体障がい者福祉会の運営並びに経理の協力を行いました。 ３　相馬市障がい者総合支援事業【相馬市委託事業】 （1）相馬市手話講習会（感染拡大防止のため中止） （2）相馬市手話奉仕員養成講座（基礎）の開催 　聴覚障がい者の生活及び関連する福祉制度等についての理解と認識を深めるとともに、手話で日常生活を行うのに必要な手話語彙及び手話表現技術を一般に広めるための奉仕員を養成することを目的に開催しました。 　＊期　日　　７月３日から１２月２５日までの全２６回 　＊時　間　　午後７時～８時３０分（金曜日）、午後１時３０分～３時（日曜日） 　＊会　場　　総合福祉センター 　＊修了者　　７人 （3）相馬市点訳奉仕員養成講座（感染拡大防止のため中止） （4）そうま障がい者相談支援センター事業 　市内に居住する障がい者又は障がい児が住み慣れた地域で、自立した日常生活や社会生活を営むことができるように相談員を配置しました。 (別紙令和２年度そうま障がい者相談支援センター事業報告書のとおり)⇒Ｐ17.18参照
９　ボランティア養成研修事業の推進	１　総合学習授業（福祉体験教室）への派遣等【共同募金配分事業】 　小学校や中学校の授業の一環として、高齢者や障がい者への理解を深めるとともに、高齢者や障がい者の立場に立って考え、自分にできることを進んで行おうとする心を育てるための福祉体験教室に、職員や手話サークル、点訳サークルの会員を講師として学校に派遣しました。 ◇派遣等回数　⇒２回

月	日	学校等名	学　習　名	人　数	目　的（内容）
10	14	中村二中	高齢者疑似体験	66 人	老年期の対象について理解を深める。
10	26	大野小	高齢者疑似体験	27 人	老年期の対象について理解を深める。
				93 人	

２　サマーボランティアスクール（感染拡大防止のため中止）

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容
	３　参考図書の配付 　社会福祉及びボランティア等に関する参考図書を社協役員及びボランティア等の関係者に配付しました。
10 共同募金委員会の活動	１　相馬市共同募金委員会の運営 　共同募金の事業（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金）を実施し、民間社会福祉施設団体及び障がい者施設等へ配分を行いました。 ◇募金実績額　　⇒ 9,101,793円 　＊赤い羽根共同募金　　5,290,093円 　＊歳末助け合い募金　　3,811,700円 ◇配分金総額（令和２年度募金配分）　⇒9,195,389円 （1）社会福祉施設等への配分合計　　⇒5,683,759円 　＊事業費配分　　5,133,759円 　＊臨時施設配分　　550,000円 （2）歳末助け合いの配分合計　　⇒3,811,700円 　＊地域ふれあい交流事業配分　　240,000円 　＊その他の事業配分　　3,571,700円 　　【地域サービス事業（令和３年度実施事業）、地域活動支援センター修繕】 ２　住民支え合い活動助成事業の受付 　「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」をもとに、地域コミュニティの再生を図り、互いに支え合い、見守りあえる関係づくりのきっかけとなるよう、助成事業の受付を行いました。 　＊受付件数　⇒1件
11 日本赤十字社の活動	１　日本赤十字社相馬市地区の運営 　赤十字の基本原則に従い、社員増強運動を図るとともに、奉仕精神の啓蒙とボランティアの育成を行いました。 　＊実績額　⇒4,188,950円 ２　赤十字関係団体に対する助成 　＊相馬市赤十字奉仕団　　⇒40,000円 　＊相馬市献血推進協議会　⇒40,000円 　＊相馬市地区有功会　　⇒20,000円
12 介護保険等事業の推進	１　居宅介護支援事業（在宅介護支援センター） 　ケアマネジメント機能を活かし、地域のおける中核的なケアプラン作成の実施機関となるために、職員の専門性の向上を図るとともに、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の家族等との信頼関係のもとに利用者の立場にたち、関係する機関・事業所と連携を緊蜜に図りながら、常に中立・公平な介護支援に努め在宅福祉の向上を図りました。又、地域包括支援センターの委託を受け、介護予防ケアプランの作成も行いました。(別紙令和２年度在宅介護支援センター事業報告書のとおり)⇒Ｐ19.20参照 ２　通所介護事業・通所型サービス事業（デイサービスセンター） 　要支援及び要介護状態にある利用者に対して、利用者及びその家族等との信頼関係のもとに、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように、入浴、排泄、食事等の介護、その他の生活全般にわたる援助を行うとともに、関係する機関及び指定居宅介護支援事業所等との緊密なる連携のもと、適切な通所介護・通所型サービス事業の提供に努めました。 （別紙令和２年度相馬市デイサービスセンター事業報告書のとおり）⇒Ｐ21.22参照
13 寄付金品の受入れ状況	１　金員の寄付 ◇件　数　　19　件　　1,203,061　円 　＊指定寄付　　4 件　800,000　円（社会福祉基金） 　＊一般寄付　　15 件　403,061　円 ２　物品の寄付 ◇件　数　　24 件　　3,758 点 　＊車椅子　　2 点　＊ランドセル　　10 点 　＊電子体温計　　1 点　＊反物等　　63 点 　＊手作りマスク　　48 点　＊除菌スプレー　　49 点 　＊マスク　　4 点　＊だんごさし等　　43 点 　＊レトルトカレー他　　308 点　＊バスタオル等　　49 点 　＊カップラーメン　　41 点　＊日用品等　　38 点 　＊缶詰　　74 点　＊ハンドジェル他　　2,274 点 　＊ふりかけ　　34 点　＊子供用マスク他　　176 点 　＊パックご飯　　46 点　＊コロナ感染予防ステッカー　　40 点 　＊みそ汁　　37 点　＊紙おむつ　　179 点 　＊タオル　　48 点　＊紙パット　　60 点 　＊衛生用品等　　108 点　＊玄米　　26 袋（780kg）
14 地域における公益的取組	１　地域における公益的取組 　地域における公益的な取り組みとして、生活困窮者に対し、入浴券を無償提供しました。

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容

15 その他の事業

1　苦情解決取扱関係

（1）苦情解決取扱規程による「第三者委員」の活動

本会事業の相馬市デイサービスセンター利用者との交流により、その立場に配慮した適切な対応が行われているか聞き取りのため訪問活動を行いました。

利用者の要望等を聞き取りのため訪問活動を実施しました。

＊訪問回数　⇒5回（6/1、8/11、10/14、12/10、2/26）

＊訪問人数　⇒延べ１１人参加

＊訪問時間　⇒午後２時～４時

（2）苦情等取扱件数

事　業　名	取扱件数	内部解決件数	第三者委員報告件数	未解決件数
社会福祉協議会	0 件	0 件	0 件	0 件
地域包括支援センター	0 件	0 件	0 件	0 件
在宅介護支援センター	0 件	0 件	0 件	0 件
デイサービスセンター	0 件	0 件	0 件	0 件
計	0 件	0 件	0 件	0 件

2　福祉団体等事務局の運営

＊相馬市民生児童委員協議会

＊相馬市老人クラブ連合会

＊相馬市身体障がい者福祉会

＊相馬市ボランティア連絡協議会

＊相馬市赤十字奉仕団

3　各種団体、ボランティアグループ及び福祉団体等に対する助成

◇助成金総額　⇒　1,076,000 円

＊民生児童委員協議会　⇒　312,500 円

・事業費　150,000 円

・食事サービス事業費　162,500 円

＊ともしびの会　⇒　162,500 円

＊新日本婦人の会　⇒　162,500 円

＊さくら会　⇒　162,500 円

＊老人クラブ連合会　⇒　95,000 円

＊身体障がい者福祉会　⇒　95,000 円

＊遺族会　⇒　51,000 円

＊手をつなぐ親の会　⇒　35,000 円

4　災害時相互支援活動への協力

令和３年２月１３日に発生した福島県沖地震で、新地町社協に災害用資機材を貸出しました。（軽トラック以外は譲渡）

◇貸出・譲渡機材

＊軽トラック　⇒　1 台　　＊一輪車　⇒　20 台

＊角スコップ　⇒　20 本　　＊底空き１斗缶　⇒　6 個

＊ジョレン　⇒　20 本　　＊土嚢袋　⇒　200 枚

5　協定社会福祉協議会での勉強会（連携強化と人材育成会）

第３回（令和２年度）災害支援マネジメント研修～災害時における支援の“デザイン”と“判断”に参加しました。

＊期　日　　１１月１９日～２０日

＊会　場　　日光市社協日光支所

＊参加者　　４人（受講職員３人、講師職員１人）

16 事務局の活動状況

1　月例職員会議の開催

毎月職員会議を開催し、月の行事・事業内容及び交通事故防止等について説明しました。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の徹底を職員へ注意喚起しました。

2　自己評価の実施

週間目標等管理シートにより、月活動目標に対する自己評価を行い、更には年１度の自己評価をもって社協職員の基礎力と質の向上に努めました。

3　各種会議・研修会等の開催状況（前掲分及び委託事業等掲載分を除く）

※センターは総合福祉センターの略

◇民生児童委員協議会関係

月	日	会　議　等　名
4	16	監事会（センター）
	24	理事会（書面審査）
5	15	総会（書面審査）
7	1	会長会（センター）
10	12	会長会（センター）
1	18	会長会（センター）
2	12	新任民生委員児童委員研修会の開催（センター）

項　目	事　業　実　施　内　容

3	19	会長会（センター）

◇老人クラブ連合会関係

月	日	会　議　等　名
4	21	理事会（センター）
5	20	監事会・理事会（センター）
	27	女性部会（センター）
6	15	総会（書面審査）
8	6	理事会（センター）
	25	会長会（センター）
3	23	理事会（センター）

◇ボランティア連絡協議会関係

月	日	会　議　等　名
6	4	役員会・監事会（センター）
	15	総会（書面審査）

◇赤十字奉仕団関係

月	日	会　議　等　名
6	29	委員会・監事会（センター）
7	17	総会（書面審査）

◇身体障がい者福祉会関係

月	日	会　議　等　名
7	2	監事会・理事会・代議員会（センター）
	22	総会（書面審査）
10	28	三役会（センター）
11	6	第６８回県身障福祉大会（会津若松市）
	18	役員会（センター）

４　各種会議・研修会等への出席・参加状況（福祉団体等の役員出席は除く）

◇社会福祉協議会関係

月	日	会　議　等　名	会　場	参 加 者
4	13	相馬市区長会役員会	市役所	局長
	15	相馬市地方創生総合戦略会議（書面審査）		会長
	24	相馬市募金推進委員会（書面審査依頼）		
5	14	福島県共同募金会会長・副会長会議	福島市	会長
	19	福島県共同募金会監事会	福島市	局長
	27	福島県共同募金会理事会（書面審査）		会長
		福島県共同募金会評議員選任・解任委員会	福島市	局長
6	8	福島県社会福祉協議会理事会（書面審査）		会長
	11	福島県共同募金会評議員会（書面審査）		局長
	12	相馬福祉会理事会（書面審査）		会長
	25	福島県共同募金会第１回募金委員会	福島市	局長
	26	相馬福祉会評議員会（書面審査）		局長
	30	相馬市災害対策復興会議	市役所	会長
7	8	福島県共同募金会会長・副会長会議	福島市	会長
	16	臨時職員辞令交付式	センター	常務理事
	20	福島県共同募金会理事会	福島市	会長・局長
		福島県共同募金会評議員選任・解任委員会	福島市	局長
	27	福島県共同募金会評議員会	福島市	局長
		相馬市災害対策復興会議	市役所	会長
	28	福島県共同募金会配分交付式	福島市	会長
8	5	第１回相馬市地域包括ケア推進会議	市役所	会長・局長
	7	相馬市表彰審査会	市役所	会長
	18	市町村社協会長・事務局長会議／市町村社協連絡会議会全体会（ネット会議）		局長
	20	第７５回福島県社会福祉大会打合せ	市役所	局長
	25	相馬市青少年問題協議会委嘱状交付並びに協議会	市役所	局長
9	4	福島県議会各会派による各種団体要望聴取会	福島市	局長
	10	公立相馬総合病院改革プラン評価委員会	同病院	会長
	28	相馬市表彰審査会	市役所	会長
		相馬市災害対策復興会議	市役所	会長
	30	公立相馬総合病院臨床研修管理委員会	同病院	会長
10	2	全社協地域福祉推進委員会第３回常任委員会（ネット会議）		局長
	20	福島県社会福祉協議会社会福祉事業施設団体職員共済事業運営委員会（第２回）	福島市	局長
	28	第２回相馬市地域包括ケア推進会議	センター	会長・局長
	29	第７４回福島県社会福祉大会	喜多方市	会長・職員

項　　目	事　　業　　実　　施　　内　　容				
	11	3	相馬市表彰式	市役所	会長
		6	相馬市健康づくり推進協議会	保健センター	局長
		10	福島県共同募金会市町村共同募金委員会巡回訪問調査	事務所	局長他
		12	安全運転管理者等講習会	市民会館	局長・森課長
			相馬市社会福祉協議会表彰式	センター	会長・渡部課長
		18	市町村社協連絡協議会事務局長会相双地区連絡会	センター	局長
		19	４社協第３回災害支援マネジメント研修	日光市	局長他
		25	相馬市男女共同参画プラン推進会議	市役所	副会長
	12	2	相馬市要保護児童対策地域協議会	市役所	職員
		7	コロナ禍での社協の相談援助活動（ネット会議）		職員
		8	ボランティア・福祉教育担当者研修（ネット会議）		職員
		9	特別支援教育セミナー	南相馬市	会長
		16	第３回相馬市地域包括ケア推進会議	市役所	会長・局長・職員
		18	全社協地域福祉推進委員会第４回常任委員会（ネット会議）		局長
		22	中央共同募金理事会（ネット会議）		会長
			コロナ禍での地域活動（ネット会議）		職員
		24	相馬市復興会議	市役所	会長
	1	12	セブン・イレブン商品寄贈贈呈式	南相馬市	局長・職員
		27	第４回相馬市地域包括ケア推進会議（書面審査）		
	2	8	福島県社会福祉協議会総務企画委員会委員長・副委員長会議（ネット会議）		局長
		10	市町村社協連絡協議会事務局長会長・副会長会議第２回（ネット会議）		職員
		12	新任民生児童委員研修会	センター	局長・職員
		24	中央共同募金理事会（ネット会議）		会長
	3	2	市町村社会福祉協議会連絡協議会オンライン説明会		局長
		3	全社協地域福祉推進委員会第５回常任委員会（ネット会議）		局長
		11	相馬市要保護児童対策地域協議会	市役所	職員
		12	福島県共同募金会会長・副会長会議	福島市	会長
			福島県社会福祉協議会理事会	福島市	会長
		15	相馬市男女共同参画プラン推進会議	市役所	副会長
		16	相馬福祉会理事会	センター	会長
		19	福島県共同募金会理事会	福島市	会長・局長
			福島県共同募金会評議員選任・解任委員会	福島市	会長・局長
		25	相馬福祉会評議員会	センター	局長
		26	公立相馬総合病院臨床研修管理委員会	同病院	会長
			福島県共同募金会評議員会	福島市	会長・局長